

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床心理学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1)
対 象 学 年	1年	学期及び曜時限	後期	教室名	第2合同校舎702教室
担 当 教 員	木下 亜子				
実務経験とその関連資格	臨床心理士、公認心理師、保育士、教員専修免許所持。現在、大阪府エリア統括チーフ・スクールカウンセラー、いじめ問題対策連絡協議会委員。児童相談所にて10年以上勤務。各種心理検査・カウンセリングなど延べ9,000件以上。				
《授業科目における学習内容》 視能訓練士は、対面で検査などをおこなうことから、幼児から高齢者まで幅広いさまざまな方とのコミュニケーションを必要とする職種であり、また、適切な配慮や支援、患者さんの心情理解などによって、患者さんの安心感につなげ、患者さん支援への一助に心理学が寄与できる。授業では、臨床心理学を勉強する理由からカウンセリング技法、発達障害の支援などを扱う。また、性格検査を実施するだけでなく、自己分析の時間にもする。					
《成績評価の方法と基準》 レポート20% 試験80%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》 参考図書は授業内で紹介					
《授業外における学習方法》 まとめプリント、宿題					
《履修に当たっての留意点》					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	臨床心理学が役に立つ理由を説明できる	資料、まとめプリント	まとめプリント	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション			
第2回	授業を通じての到達目標	自閉スペクトラムやADHDについて説明できる	資料、まとめプリント	まとめプリント	
	各コマにおける授業予定	発達障害			
第3回	授業を通じての到達目標	授業で扱った内容を再確認、カウンセリング技法を使える	資料、まとめプリント	まとめプリント	
	各コマにおける授業予定	カウンセリング技法、総復習			
第4回	授業を通じての到達目標	授業で扱った内容を再確認、カウンセリング技法を使える	資料、まとめプリント	まとめプリント	
	各コマにおける授業予定	カウンセリング技法、総復習			
第5回	授業を通じての到達目標	さまざまな防衛機制について理解し説明できる	資料、まとめプリント	まとめプリント	
	各コマにおける授業予定	防衛機制や精神分析の考え方について学ぶ			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	さまざまな性格検査について理解する	資料、まとめプリント	まとめプリント
	各コマにおける授業予定	性格		
第7回	授業を通じての到達目標	自己分析	性格検査	レポート
	各コマにおける授業予定	性格検査(実習)		
第8回	授業を通じての到達目標	精神疾患について説明できる	資料、まとめプリント	まとめプリント
	各コマにおける授業予定	身体表現性障害や不安障害など		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			